

第3回 議事録		理事・役員会	
日時 2020年9月29日(火) 13:55 ~15:40		場所 東館4F「コクーン」	
議長 本田 修造		議事録作成者 高橋	
出席(理事9名) 本田・布施・小坂・村岡・小森・坂田・吉田(武) 山田・安倍 ----- 中村(吉)・竹之内・茂山・内藤・高橋		欠席(理事3名) 福留・村田・岡武・ -----	
講師・オブザーバー・ゲスト			
議 案			
<ol style="list-style-type: none"> 1. 前回議事録承認に関する件(審議) 2. 社会奉仕事業に関する件(審議) 3. 青少年奉仕委員会奉仕事業「院内学級」に関する件(審議) 4. 米山ランチと100万ドルランチの差額金寄付に関する件(審議) 5. 今年度の今後の例会開催に関する件(審議) 6. 会費に関する件、修正予算に関する件(審議) 7. 10月プログラムに関する件(審議) 8. 前期会長会開催に関する件(報告) 9. その他 10. 次回理事・役員会開催日時決定に関する件 			

議案	経過・内容	結論
1	異議なし	承認
2	社会奉仕委員長から事業説明・修正予算案の説明があり、3ヶ年計画の事業なので最後は京都市の教育委員会に寄贈出来るくらいの教材とするため、予算が大幅に増加した。 今回の事業は、従来のような上から降ろす教材ではなく、逆に下から押上げていく教材にしたい。地道に活動していき、最終的に京都市の教育委員会で取り上げていただけるような事業にしていきたい。	承認
3	青少年奉仕委員長から事業内容と予算の説明 新型コロナ禍で、会員が病院へ行くことは叶わないと思われるが、クリスマスには間に合うように寄贈したいと思う これ事業は、アクトから続く良い事業なので、毎年継続して実施していきたい	承認
4	米山ランチと100万ドルランチの寄付に関する説明を本田会長がされました。 今までも何度も議論された経緯があり、慎重に審議する必要がある	継続審議
5	会長の考えとしては、今年度は月二回で運営としたい 細則の「例会は、年間42回を下回ってはならない」という部分との整合性も考える必要がある	継続審議
6	修正予算案を竹之内会員より説明していただきました 会計としては、月2回の例会で計25回の開催にするとしても、第3期、第4期の会費は取らないと運営出来ないとの説明。 会長の考えとしては、第2期分の会費もなしとし、出来れば第3期、第4期の会費も少なくしたい 基金の活用も含め、フォーラム開催し会員の意見を聞き決めていく 第2期は会費を取らないこととするが、キャッシュフローに不安があるため、上手く説明し、第2期分として半分の5万円を徴収することとする。 修正予算案を次回の例会で説明し、前年度繰越金を反映させ、年間25回の開催として組み直したものを配布する。	承認
7	幹事より説明10月30日は合同でガバナーと一緒に食事をされないで、12時食事12時半よりガバナー訪問と異例の流れになる	承認
8	11月10日例会前に開催予定11時ぐらいより開催	
9	村田会員退会の件、11月にもう一度訪問して説得してみる 広報委員会のインターネット委員会のメンバーを充実させ、通常例会にWEB参加できるような仕組み作りを検討する。	
10	10月13日例会終了後	